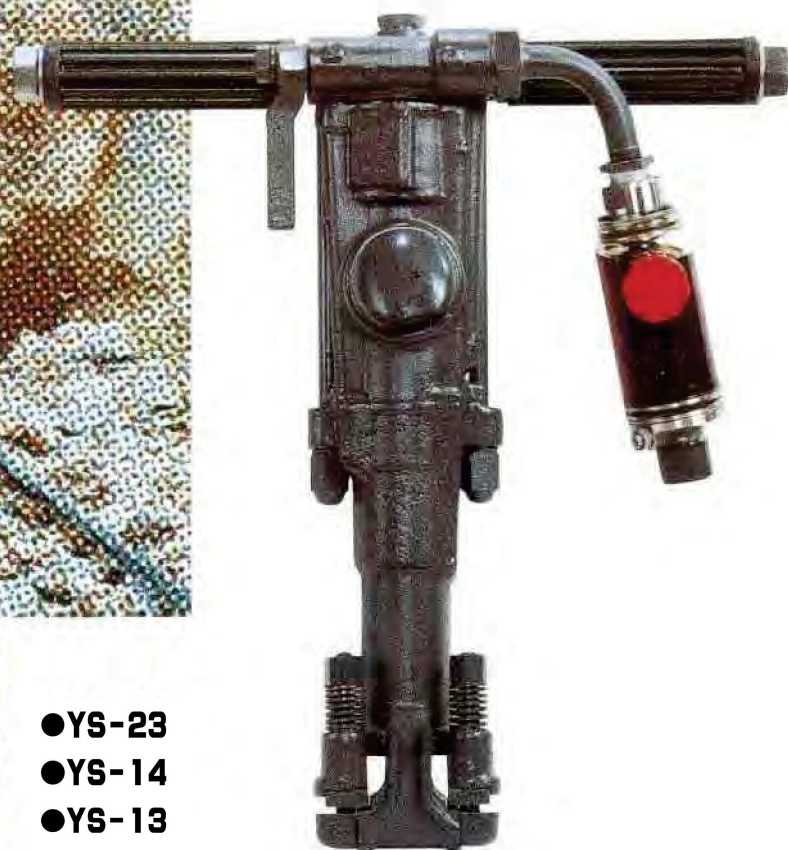


YAMAMOTO JACK HAMMER



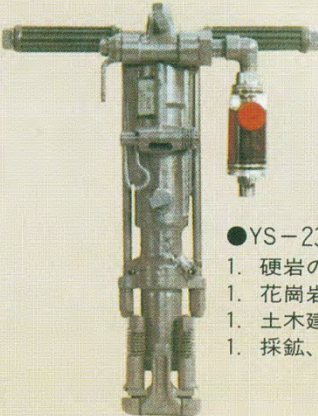
- YS-23
- YS-14
- YS-13
- YS-4R



ヤマモトロックマシン株式会社

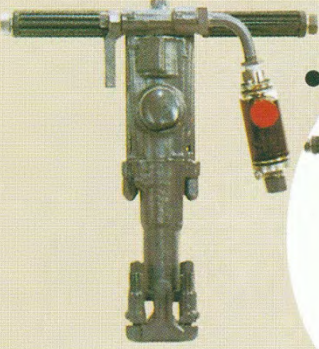
YS型ジャックハンマー

YS型ジャックハンマーは性能・操作性・耐久力・安定性にすぐれあらゆるさく孔作業に威力を発揮しております。
また各機種とも透明ラインオイルを装着しており完全給油が出来ますので耐久力が一層向上しております。
YS-14、YS-13は防振・防音タイプもあります。作業条件にマッチしたものをお選び下さい。
YS-23、YS-13はダブルオープンバルブ=シリンダーブロー機構を採用しており、打撃力は強力でブローが強く線粉を完全に排出します。主として硬岩でしかも長孔さく孔作業に適します。
YS-14はチューブラーバルブ=サイドブロー機構を採用しており回転力が強く軟岩、硬岩いずれのさく孔作業にも適しています。



●YS-23ジャックハンマー

- 1. 硬岩のさく孔
- 1. 花崗岩の採石
- 1. 土木建設工事
- 1. 採鉱、採石作業



●YS-14ジャックハンマー
防振・防音タイプ

- 1. 足場の悪い場所のさく孔作業
- 1. 土木建設工事
- 1. 二次破碎
- 1. 採鉱、採石作業



●YS-13ジャックハンマー
防振・防音タイプ

- 1. 花崗岩の採掘
- 1. 二次破碎
- 1. 足場の悪い場所の半長孔さく孔
- 1. 小規模な道路工事

●仕様

機 種 名	YS-23	YS-14	YS-13
型 式	風式（湿式） T型（D型）	風式 T型（D型）	風式（湿式） T型（D型）
重 量 kg	23.5	16.5	15
全 長 mm	585	505	495
シ リ ン ダ ー 径 mm	70	60	57
ピストンストローク mm	66.5	60	54.5
空 気 圧 力 MPa	0.5	0.5	0.5
打 撃 数 blow/min	2,000	2,300	2,400
空 気 消 費 量 m ³ /min	2.9	2.3	2.2
シャンクサイズ mm	22H×83 (22H×108)	22H×83 (19H×83、 22H×108)	22H×83 (19H×83)
給 気 ホ ー ス 径 mm	19	19	19
給 水 ホ ー ス 径 mm	(12)	-	(12)

おことわり ●（ ）内は特別仕様で、他はすべて標準品の仕様を示します。○仕様は改良のため、お知らせしないで変更することがあります。

YS-4Rルートハンマー

超小型軽量で使い易く疲れません。

オールラバー製のハンドルを装備しておりますので防振効果も抜群です。

エアー式ですから強力なパワーを発揮します。

シンプルな機構を採用しておりますので部品点数も少なく手入れが簡単です。

材料は特に吟味し使用しておりますので部品が長持ちします。



●仕様

重 量	kg	5.1
全 長	mm	425
シ リ ン ダ ー 径	mm	35
ピストンストローク	mm	33
使用 空 気 圧 力	MPa	0.5
打 撃 数	blow/min	2,800
空 気 消 費 量	m ³ /min	0.9
シャンクサイズ	mm	14.6H×88L
ロ ッ ド		φ14～22 インサ-ロッド*
ロ ッ ド 長	mm	250 以上
エアーホース径	mm	12

アクセサリー



ジャックハンマーは通常一名にて手持ち垂直掘として使用するが、水平掘の場合はフィードレグをジャックハンマーに取付け使用します。フィードレグは、5LN、3LNの2種類あります。作業条件に合わせお選び下さい。

●仕様

機 種 名	5LN	3LN
重 量 kg	18.0	15.0
フ ィ ー ド 長 mm	950	955
最 大 伸 長 mm	2,470	2,460
最 小 縮 長 mm	1,520	1,495
フィードシリンダー径 mm	57	50

●仕様

機 種 名	LUB-150
重 量 g	1,000
容 量 cc	150

集じん器 AC-12



AC-12はエアーを利用した小型さく岩機用の集じん器です。カプラの操作により自由に開閉が出来持ち運びが簡単です。小型ながら強力な吸引力を発揮します。粉じんの他に水や油なども吸い取ることが出来ます。

●仕様

吸 入 力	mm Ag	1,100
使用 空 気 圧 力	MPa	0.4
空 気 消 費 量	m ³ /min	0.4
エアーホース径	mm	12
吸引ホース径	mm	32
重 量	kg	6.3

■使用前

1. 機体各部のボルト、ナットの緊締を確かめる事。
2. 注油口及びラインオイルに注油する事。油はさく岩機油又はモビルオイル（夏季は#30・冬季は#20）を最適とする。
3. エアーホースを機体に取り付ける前にホースを吹かしホース内の異物及びドレーンを除去してから取付ける事。
4. チャックブッシングにロッドを入れ容易に回転するか否かをテストする。（スルーボルトナットの片締めの場合は回転が困難である）その後、若干時間空打試験を行う。

■使用中

1. 穿孔中は排気音、排気孔からの排油ドレーンの排出の有無、機体の振動、ロッドの回転の適否、繰粉の排出の良否、穿孔速度の良否等注意到、異常の場合は直に運転を中止し点検する。
 - (1). 排気音はピストンの往復運動の際、排出空気により生ずる音でこれが不調な場合はバルブの作動不良、空気圧力の不具合が原因である。
 - (2). 排気孔からの排出の状態は、排気孔に紙片等を当て付着する油粒により点検する。油不足又は油切れは、ドレーンが多量流入する事と共にピストン、バルブ、チャック等の焼付、磨耗の原因となる。
 - (3). 機体の振動はバルブの故障が原因であるが普通は機体送りの推力（レッグ穿孔の場合はレッグの推力）不足が原因でこの様な状態で穿孔を続けるとビット、ロッド及びさく岩機の一部部品の破損の原因となる。
 - (4). ロッド回転低下の原因はローテーションポール、同プランジャー、同スプリング、ライフルナット、ライフルバー、チャックナットの磨耗又は空気圧力の低下が原因である。ロッドの不規則回転は主としてラチェットギヤの磨耗、ポール、スプリングの損耗が原因である。
 - (5). 繰粉の排出は穿孔上最も重要な事であり、繰粉の排出が十分でなく、又は著しく困難な場合は穿孔能率の低下をきたし、又はロッドの引抜き不能となる。この原因は空気圧力の低下（0.3MPa以下）、ブローチューブ若しくはウォーターチューブの先端つぶれ、推力の過大（主として軟岩に対して）である。
 - (6). 穿孔中、繰粉の排出不能の為ロッドが回転不能となった場合（さく岩機の作動は停止する）さく岩機をハンマー等で叩かず必ずロッドを叩きさく岩機の作動を再開する様にすること。

■使用後

機体の点検、整備は（注油の有無）各部のボルトナットの締直し又時折各部々品を点検の上磨耗又は破損部品の交換整備を行う。整備完了後はホースコネクション、チャックブッシング孔、エキゾーストホールにウエス等をつめ異物が機体内に入るのを防止し適当な場所に保管する。

下記の部品は最も磨耗し易いので点検整備の場合は特に留意する。

ローテーションポール、同プランジャー、同スプリング、ライフルナット、チャックブッシング、チャックナット、ウォーターチューブ又はブローチューブ。



ヤマモトロックマシン株式会社

~ SINCE 1915 ~

本社・東京営業所	〒100-6309	東京都千代田区丸の内 2-4-1 丸の内ビルディング 903 区	TEL (03) 3201-0701(代)	FAX (03) 3201-5702
工場・東城営業所	〒729-5125	広島県庄原市東城町川西 4 2 4 - 1	TEL (08477) 2-2137(代)	FAX (08477) 2-2140
重機工場	〒729-5112	広島県庄原市東城町新福代 4 9 - 1	TEL (08477) 2-4796(代)	FAX (08477) 2-4792
仙台営業所	〒983-0045	仙台市宮城野区宮城野 1 - 1 - 1 8	TEL (022) 792-4534(代)	FAX (022) 792-4535
大阪営業所	〒550-0015	大阪市西区南堀江 1-14-28 山五ビル 4F	TEL (06) 6531-1571(代)	FAX (06) 6531-1573
高知営業所	〒781-2110	高知県吾川郡いの町 3 6 6 0 - 5	TEL (088) 892-4048(代)	FAX (088) 892-4048
九州営業所	〒812-0013	福岡市博多区博多駅東 1 - 1 - 3 3	TEL (092) 471-0381(代)	FAX (092) 471-0382